

産山学園便り

夢創造

▶十九日のヘルパ
ー活動。前回の反省
を生かして、子ども
たちの積極的な感
かわりが随所に感
じられました。



平成30年11月27日(火) no.23 文責：上田

文化庁巡回公演 オペラ『てかがみ』

文化庁：文化芸術による子ども育成事業として、ミラマーレ・オペラによる「オペラ てかがみ」公演が11月22日(木)に産山学園体育館で行われました。

子どもたちに優れた舞台芸術を鑑賞する機会を通して、発想力やコミュニケーション能力を育てることを目的とした今回の公演では、子どもたちが事前のワークショップを経て本番で出演するという機会もあり、大変貴重な体験ができました。

『オペラ てかがみ』は、戦時中、空襲で命を落とした亮子の祖母が亮子の婚約者であるジョンの祖父リチャードに託した手鏡が、亮子とジョンのもとに巡ってくるというストーリーのオペラです。戦争の悲惨さと平和への願いが音楽と歌声で表現されます。幻想的で感動のフィナーレは希望に満ちた明日を感じさせるものでした。子どもたちも圧倒されたのか夢中で見入っていました。また、出演した中期の子どもたちも舞台に立てたことがうれしそうでした。



▼ 主人公らの結婚式場面で



就学時健診 新入学に向けて

26日(月)、来年度新1年生の就学時健診が行われました。来年度入学予定の14名の子どもたちはちょっと緊張したような表情でしたが、健診や面談をきちんと受けることができました。また、新1年生の保護者には就学にあたって学校と家庭で連携し合うことの大切さなどもお伝えすることができました。

年明けの2月には体験入学を行うなど、入学に向けた準備を進めていきます。



▲ 保護者向けの「親の学び」講座

流行性疾患に注意を

インフルエンザや感染性胃腸炎などが流行する季節になりました。せきやくしゃみなどの飛沫で感染するため、手洗い・うがいでの予防が大切です。家庭でも屋外から戻ったら、まずは手洗い・うがいを心がけてください。